



こども園のアジサイが綺麗に咲き、梅雨の気配が感じられる頃となりました。子どもたちは、季節の製作をしながら梅雨の時期の自然に親しんだり、じめじめとした暑さの中、水を使った砂遊びをして心地よさを感じたりしています。そこで、最近の遊びの様子をご紹介します。

雨の製作

もうすぐ“梅雨”という時期があることを話したり、雨に関係のある絵本を読んだりしていると、「雨が降るとカタツムリやアジサイも喜びそう!」、「お部屋にも雨を降らせたい!」と子どもたち。画用紙と折り紙で雨を作りました。「チョキチョキチョキ…」と画用紙を切っていくと、ザーザーと降る雨になりました。折り紙を折って作った雨粒に顔を描くと、かわいらしい“雨粒ぼうや”のできあがりです。保育室や廊下に飾ると、「お部屋の中にも雨が降ってきたね!」「カタツムリも喜んでいるよ!」と嬉しそうな子どもたち。遊びや生活の中で季節の変化があることを知り、この製作遊びへの興味となりました。そして、繰り返し楽しむことで、ハサミを扱ったり紙を折ったりする技能面での育ちにもつながっています。



チョキチョキ・・・
長くなったぞ!

自分で折った“雨粒ぼうや”
どんな顔にしようかな?



水を使った砂遊び

天気の良い日には、裸足になり、砂場で水を使って遊ぶこともあります。掘った穴に水を入れると水が砂の中に染み込んでなくなることを不思議に思ったり、水と砂を手で混ぜて感触を楽しんだり、手や足で水や砂に触れて心地よさを感じたりする姿が見られます。開放感を感じながら、様々な感触の面白さを存分に味わえるようにしたいと思っています。



【お願い】

プール期間中(6/25~9/6)は、汗をかく量も多いため、1号認定の方も、毎日着替えを袋に入れて持ってきてください(下着、ズボン、Tシャツ、靴下)。子どもたちが自分で出し入れをし、プール・水遊び後に新しい服に着替えます。着替えを入れてきた袋に脱いだ服を入れて持ち帰ります。

水遊びや水を使った砂遊びをすることが増えるため、汚れ物を入れるビニール袋とタオルを着替え袋の中に必ず入れておいてください。なお、着替えや袋、ビニール袋には必ず記名をしてください。

生活習慣のポイント ~着替え~

汗をかいたり水遊びをしたりし、着替えをする機会が多くなる季節です。濡れたり汚れたりしたときには「気持ちが悪いな」と、子どもなりに必要感をもって着替えられるようにしていきたいと思えます。まずは自分で脱ぐ、自分で着る、脱いだ服は畳むということに加え、園では脱いだらすぐに新しい服を着る(脱ぐ前に着替えを準備しておく)ということも指導をしています。これは、必要以上に自分の体を人に見られないようにすること、自分の体を大切にすることとも年齢に応じて知らせていきたいと考えているためです。また、園では立って着替えることにも挑戦しています。ご家庭でも、着替えるときのお子さんの様子を見て、ズボンやパンツを「立って履いてみよう!」と声を掛けてみてください。

土曜参観

～ご参観ありがとうございました～

先日の土曜参観には、たくさんの保護者の方にいらしていただきました。子どもたちは、お家の方々に見ていただいている中、張り切って身支度をしたり、元気に体を動かして遊んだりする姿が見られ、お家の方々と過ごせる嬉しさが伝わってきました。

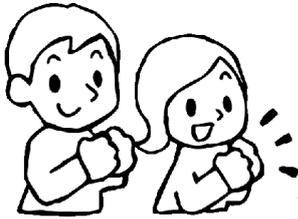
ホールでのふれあい遊びでは、普段、学級で楽しんでいる遊びをお家の方々も一緒にしていただきました。少し恥ずかしそうにしている子もいましたが、お家の方との触れ合いを楽しんでいる姿がとても印象的でした。道具がなくても簡単にできる遊びですので、ぜひご家庭でも遊んでみてください。

「傘袋ロケット」の製作では、セロハンテープやはさみを自分で使って作ったり、難しいところはおうちの人に手伝ってもらったりしながら作っていました。じっくりと一つの製作に夢中になる子や、作った物でお家の人と一緒に遊ぶことを楽しむ子など、それぞれの楽しみ方で遊んでいましたね。



～アンケートから～

たくさんのご意見、ご感想をいただきました。いくつかご紹介させていただきます。



子どもの成長を見られると同時に、親子でのふれあいの時間も、楽しい時間を過ごすことができました。

ふれあい遊びがとても楽しかったようで、その後家でも何度も一緒に楽しんだ。

親子で楽しめる内容でよかった。家だと、家事や仕事に追われて、なかなか子どもと遊ぶ時間がとれないので、こういった機会がありましたかった。

もうすぐ七夕です

7月7日は、七夕です。園でも、子どもたちと一緒にいろいろな七夕飾りや願い事を書く短冊を作って、大きな笹にみんなで飾りたいと思います。

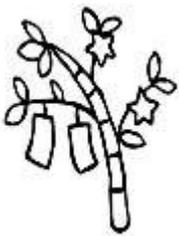
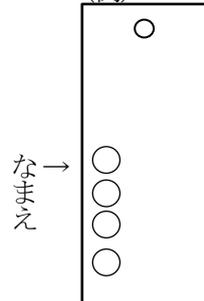
6月21日(金)に短冊を、一人2枚持ち帰ります。

1枚はお子さんの願い事を、もう1枚にはご家族みなさんの願い事をひらがなで書き、7月1日(月)までに園にお持ちください。

どんな願い事にするか、お子さんとぜひ話をしてみてください。

(七夕の願い事は、ほしい物ではなく、将来の夢や目標などを書けるとよいですね)

(例)



ほし組保育室、にじ組保育室前の廊下に各学級の笹を飾ります。
7月2日(火)、3日(水)の降園時に親子で短冊と七夕飾りを飾ってください。



おたんじょうびおめでとう

ほし組

にじ組